

「再生」

2012年度精密工学会春季大会行事のお知らせ

- I. 期 日 平成24年3月14日(水)～16日(金)
- II. 会 場 学術講演会 首都大学東京 南大沢キャンパス (東京都八王子市南大沢1-1)
大会事務局受信専用電話 090-3507-1791
懇親会 同キャンパス内 生協食堂
- III. 行事および日程

	8:40	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
3月14日 (水)	学術講演・オーガナイズドセッション (A～O室)												
	シンポジウム 「壊れた体を治す！」 (11号館 2F 204室)			シンポジウム 「Asian Robotics Affairs」 (国際交流会館 大会議室)			シンポジウム 「女性が支える精密工学」 (11号館 2F 204室)						
	学生会員卒業研究発表講演会 (P～R室)				学生会員卒業研究発表講演会 (P～R室)								
	ランチオンセミナー (11号館 1F 108/109室)				Affiliate 認定式 (9号館 大会議室)								
機器展示・カタログ展示(12号館 1F 105/106室)													
3月15日 (木)	学術講演・オーガナイズドセッション (A～O室)												
	国際シンポジウム “International Symposium on Ultra-precision Engineering and Nanotechnology (ISUPEN)” (国際交流会館 大会議室) ※昼休憩が入ります												
	第3回「賛助会員の会」 総会・ニューテクノフォーラム・懇談会 (講堂 小ホール)				社員総会 (講堂 小ホール)		贈賞式 (講堂 小ホール)		特別講演 福士政広氏 (講堂 大ホール)		懇親会 (同キャンパス内 生協食堂)		
	ランチオンセミナー (11号館 1F 108/109室)				第5回国際マイクロメカニズムコンテスト(予選) (第22回マイクロメカニズムイベント) (11号館 2F 204室)								
	機器展示・カタログ展示(12号館 1F 105/106室)												
3月16日 (金)	学術講演・オーガナイズドセッション (A～L室)												
	シンポジウム 「高精度の形状・大きさ・寸法を実現するためのGPS規格」 (12号館 2F 201室 (E室))												
	第5回国際マイクロメカニズムコンテスト(本選) (第22回マイクロメカニズムイベント) (11号館 2F 204室)												
	機器展示・カタログ展示(12号館 1F 105/106室)												

第1日(3月14日)

- シンポジウム 「壊れた体を治す! :細胞から個体までのマルチスケール組織再生工学」 10:30～12:25 11号館 2階 204室
- シンポジウム 「Asian Robotics Affairs」 13:15～15:15 国際交流会館 大会議室
- シンポジウム 「女性が支える精密工学」 15:30～17:20 11号館 2階 204室
- Affiliate認定式 15:30～16:30 9号館 大会議室

第2日(3月15日)

- 第3回「賛助会員の会」 9:00～12:50 講堂小ホール
- ・ 総会 9:00～9:30
 - ・ ニューテクノフォーラム 9:30～12:00 「日本製造業のグローバル展開と国内ものづくりのあり方」(基調講演とパネルディスカッションを行います)
 - ・ 懇談会(要参加費) 12:10～12:50
- 国際シンポジウム “International Symposium on Ultra-precision Engineering and Nanotechnology (ISUPEN)” 9:45～14:50 国際交流会館 大会議室 (途中, 昼休憩が入ります. なお, プロシーディングスを会場で当日販売いたします)
- 社員総会 14:15～15:00 講堂 小ホール
- 贈賞式 15:35～16:20 講堂 小ホール (名誉会員推薦状, 論文賞, 沼田記念論文賞, 研究奨励賞, 高城賞, 賛助感謝状の贈呈を行います)
- 特別講演 「放射線・放射能の影響 -今後の対策-」 首都大学東京 健康福祉学部 教授 福士 政広 氏 16:40～17:40 講堂 大ホール
- 懇親会 18:00～20:00 同キャンパス内 生協食堂

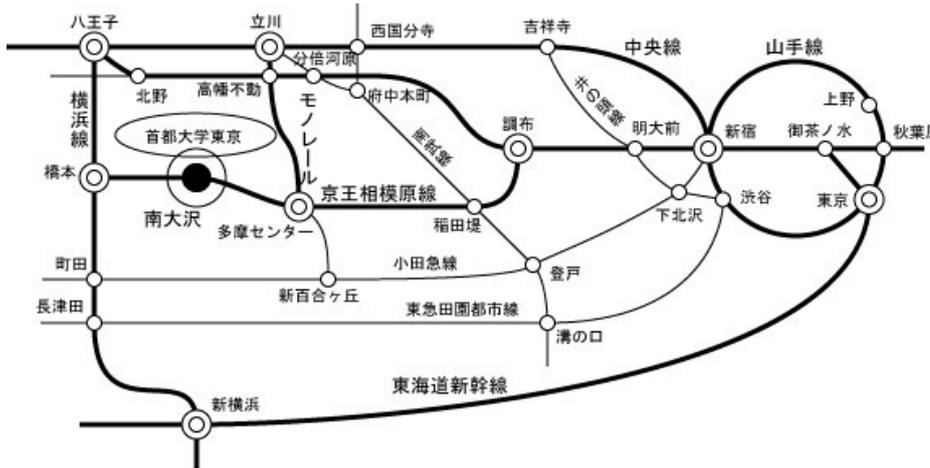
第3日(3月16日)

- シンポジウム 「高精度の形状・大きさ・寸法を実現するためのGPS規格」 13:00～16:10 12号館 2階 201室 (E室)

※※最新の大会プログラムは学会ホームページ(<http://www.jspe.or.jp/>)にて公開しています。

※※上記日程は都合により変更となる場合があります。最新情報は学会ホームページ(<http://www.jspe.or.jp/>)をご覧ください。

首都大学東京 南大沢キャンパスへの交通アクセス



1. 2012 年度精密工学会春季大会会場

首都大学東京 南大沢キャンパス 講堂 (贈賞式, 特別講演), 生協食堂 (懇親会), 11 号館・12 号館 (学術講演会) で開催いたします。

住 所: 東京都八王子市南大沢1-1

交通アクセス: 京王線相模原線「南大沢」駅改札口から徒歩約15分

大学ホームページ http://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide/access.html をご覧ください。

講演会場の詳細図: 学会ホームページ <http://www.jspe.or.jp/> をご覧ください。

2. 特別講演

第2日(3月15日)に特別講演を開催します。参加申込は不要ですので、直接会場へお越しください。

日 時: 平成24年3月15日(木) (第2日) 16:45 ~ 17:45

会 場: 同キャンパス内 講堂 大ホール

演 題: 「放射線・放射能の影響 - 今後の対策 - 」

講 演: 首都大学東京 健康福祉学部 教授 福士 政広 氏

3. シンポジウム

4 テーマのシンポジウムを開催予定です。

- ・「壊れた体を治す! : 細胞から個体までのマルチスケール組織再生工学」

平成24年3月14日(水) 10:30 ~ 12:00 開催

- ・「Asian Robotics Affairs」

平成24年3月14日(水) 午後開催

- ・「女性が支える精密工学」

平成24年3月14日(水) 夕刻開催

- ・「高精度の形状・大きさ・寸法を実現するためのGPS規格」

平成24年3月16日(金) 13:00 ~ 16:20 開催

<注>参加費は、IV. 大会参加申込みについての「2. シンポジウム参加費」に記載しています。

4. ランチョンセミナー

昼食時に60分程度、先端技術紹介機器展示の参加企業(全社ではありません)主催のセミナーを予定しています。各企業の最新技術に関する情報の提供や新製品の紹介等を行います。なお、セミナー出席者には、昼食(弁当)をご提供いたします。

日 時: 平成24年3月14日(水), 15日(木) 12:00 ~ 13:00

会 場: 春季大会会場内

<注>セミナー出席方法は3月号会告にて掲載いたします。

5. 第3回「賛助会員の会」

日 時: 平成24年3月15日(木) 9:00 ~ 12:50

会 場: 首都大学東京 南大沢キャンパス 国際交流会館 1階 大会議室

内 容:

- (1) 総 会 9:00 ~ 9:30

- (2) ニューテクノフォーラム (NTF) 9:30 ~ 12:00

「日本製造業のグローバル展開と国内モノづくりのあり方」(仮題)

基調講演とパネルディスカッション

(3) 懇談会 (要参加費) 12:10 ~ 12:50

- ・参加者：賛助会員組織の代表者および所属個人会員 (学会幹部が協力委員として参加)
- ・懇談会は事前申込が必要です (会費 1000 円 (税込))

なお、NTFには非会員の方も参加 (有料) できます。

<注>「賛助会員の会」の詳細情報については専用ホームページ

<http://www.jspe.or.jp/top/sanjonokai.html> をご覧ください。

IV. 大会参加申込みについて

1. 大会参加費

正会員・賛助会員	8000 円 (税込, 講演論文集CD-ROM, アブストラクト集含む)
非会員	14000 円 (税込, 講演論文集CD-ROM, アブストラクト集含む)
学生会員	無 料 (講演論文集CD-ROMは別途, 入会手続きの済んでない学生は非会員扱いとなります)
講演発表者	無 料 (参加費は講演申込金に含む。正会員の講演 1 件目には講演論文集CD-ROM代も含む)

<注>大会参加費にはシンポジウム参加費も含まれていますが、資料集は別途ご購入ください。
なお、懇親会のみご参加の方は大会参加費は必要ありません。
<注>大会のプログラムは精密工学会ホームページおよび3月号会告に掲載します。
2. シンポジウム参加費
シンポジウムのみご参加の場合は、下記費用となります。

正会員・賛助会員	7000 円 (税込, シンポジウム資料集含む)
非会員	10000 円 (税込, シンポジウム資料集含む)
学生会員	無 料 (シンポジウム資料集は別途, 入会手続きの済んでない学生は非会員扱いとなります)
3. 講演論文集CD-ROM 1部 正会員・賛助会員・学生会員 5000 円, 非会員 9000 円 (すべて税込)
4. シンポジウム資料集 下記の4テーマ合本で1冊 正会員・賛助会員・学生会員 4000 円, 非会員 5000 円 (すべて税込)
 - ・「壊れた体を治す! : 細胞から個体までのマルチスケール組織再生工学」
 - ・「Asian Robotics Affairs」 「女性が支える精密工学」
 - ・「女性が支える精密工学」
 - ・「高精度の形状・大きさ・寸法を実現するためのGPS規格」
5. 講演論文集CD-ROM, シンポジウム資料集の送付について
事前申込締切日までに申し込まれた場合は、参加不参加にかかわらず事前に送付いたします。
締切日以降に申し込まれた場合は、当日会場でお渡しするか、大会終了後の郵送になりますので事前の申込みをお勧めします。
大会当日講演論文集CD-ROMのプリントアウトサービスは行いませんので、ご了承ください。なお、アブストラクト集を当日総受付でお渡しいたします。
6. 懇親会
日 時：平成24年3月15日 (木) 18:00 ~ 20:00 (17:40 受付開始)
会 場：同キャンパス内 生協食堂
内 容：参加者相互の交流・親睦を深める場としてご利用ください (立食パーティー形式)。
みなさまのご参加をお待ちしております。
参加費 (税込) : 5000 円 (同伴者をご招待), 若手研究者・技術者 (35 歳以下) 3000 円 (すべて税込)
<注>参加申込は「8. 申込方法」によります。
7. 事前申込締切 平成24年2月17日 (金) 必着
<注>締切日を過ぎた場合は、当日申込みも可能です。講演論文集CD-ROMおよびシンポジウム資料集は当日販売も行いますが、売れ切れの際はご容赦ください。
8. 申込方法 原則としてインターネットにより承っておりますが、郵便、FAXでも可能です。
 - (1) インターネット：精密工学会ホームページアドレス
<http://www.jspe.or.jp/>
なお、講演論文集CD-ROM・シンポジウム資料・懇親会のみご希望の場合も上記と同様です。
 - (2) 郵便・FAX：次ページ掲載の申込書に必要事項を記入のうえお送りください。
9. 送金方法 現金書留・郵便振替・銀行振込をご利用ください。
 - (1) 現金書留：参加申込書に現金を添えてお申し込みください。
 - (2) 郵便振替および銀行振込
申込受付後、請求書と郵便局専用振込用紙を送付いたします。

銀行振込の方は請求書番号、振込月日、金額を会計担当まで必ずご一報ください。また、お振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。

郵便振替：00180-3-6115 公益社団法人精密工学会

銀行振込：みずほ銀行 九段支店 普通預金 口座番号8047788

公益社団法人精密工学会（シャ）セイミツコウガクカイ

なお、大会当日に現金にてお支払いいただく場合は、お申込時にその旨をご連絡ください。

10. 申込先

公益社団法人 精密工学会 大会係

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-9 九段誠和ビル2階

電話：03-5226-5191 FAX:03-5226-5192 E-mail：jspe_taikai@jspe.or.jp

ホームページ <http://www.jspe.or.jp/>

V. その他

1. 昼食 大学構内の食堂、売店が利用できます。
2. 駐車場 会場およびその周辺には駐車場がありませんので、車でのご来場はできません。
3. 宿泊 学会として宿泊のお世話いたしません。ご自身で手配してください。
4. 学生会員卒業研究発表講演会
詳細プログラムは3月号会告に掲載します。

※大会プログラムは学会ホームページ<http://www.jspe.or.jp/>および3月号会告に掲載します。

2012 年度精密工学会春季大会 特別講演

「放射線・放射能の影響 — 今後の対策 — 」

首都大学東京 健康福祉学部 教授 福士 政広 氏

開催のご案内

第 2 日 (3 月 15 日) に特別講演を開催します。参加申込は不要ですので、直接会場へお越しください。

日 時：平成 24 年 3 月 15 日 (木) (第 2 日) 16:40 ~ 17:40

会 場：首都大学東京 南大沢キャンパス 講堂大ホール

演 題：「放射線・放射能の影響 — 今後の対策 — 」

講 演：首都大学東京 健康福祉学部 教授 福士 政広 氏

内 容：東日本大震災による福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出により、空気汚染、土壌汚染および海洋汚染が発生した。短半減期核種のものには既に減衰してなくなってきたが、放射性セシウムなど長半減期の放射性物質の影響に関しては、今後長期にわたる影響が予想される。

そこで、調査結果（空間線量・食品・花粉など）をもとに放射線・放射能の外部被曝と内部被曝による人体に対する影響と今後の課題と対策についてお話しする。

ランチョンセミナーのご案内

昼食時に 60 分程度、先端技術紹介機器展示の参加企業（全社ではありません）主催のセミナーを開催します。各企業の最新技術に関する情報の提供や新製品の紹介等を行います。なお、セミナー出席者には、昼食（弁当）を無料でご提供いたします。

■日 時：平成 24 年 3 月 14 日 (水) および 15 日 (木) , 12:00 ~ 13:00

■会 場：11 号館 1 階 108 室, 109 室

■出席方法：当日、ランチョンセミナー専用の受付を用意いたしますので、先着順にて受付ます。人数に限りがございますので、参加者が定員に達した場合はご容赦ください。